

令和4年12月6日
鳥羽海上保安部

釣り中の体調不良に注意!!

～ 体調が悪い時に無理をしての海釣りは危険です ～

船釣り中に持病や体調不良から緊急搬送される事案が発生しています。

遠方の釣場に向かうため、徹夜で車を運転し寝不足のまま乗船し、船酔いから発作や痙攣を発症する事案や、気分が悪いのは船酔いと思っていたが持病の不整脈を発症していた事案が発生しています。

海上で乗船している時は、陸上にいる時と違い、波で揺れたり、エンジンの振動から船酔いになる方がいますが、寝不足などの体調不良が加わると、さらに船酔いの症状が強く出る場合があります。

これから冬の釣りが盛んな時期になり年末年始は多くの方が釣りを楽しまれることと思いますが、海釣りに出かける際は、自身の健康管理を確実にを行い体調が悪い時には海に出るのを控えると共に、適切な睡眠をとり体調万全で海に出られるよう健康に配慮した計画を立てる等して、安全・安心に釣りを楽しむようにして下さい。

●事例1

令和4年5月 遊漁船に乗船し航行中、気分が悪くなり嘔吐を繰り返していたが船酔いと思い我慢していたが、目的地についても回復しなかったため持病の不整脈が発生したのではないかと考え船長に申告し緊急搬送されたもの。

【72歳 男性 愛知県田原市赤羽根漁港沖】

●事例2

令和4年10月 遊漁船に乗船し湾内のポイントを移動し釣りをしていたところ発作を発症したことから緊急搬送されたもの。医師からは持病なし、原因は24時間以上睡眠をとらず、酔い止め薬を規定以上に服用したことによるものと推測された。

【29歳 男性 三重県南伊勢町神前浦沖】

●事例3

令和4年12月 遊漁船に乗船しポイントを移動し釣りをしていたところ痙攣を発症したことから緊急搬送されたもの。医師からは異常なしとされ、本人は睡眠不足のところ船酔いになったことから発症したものと思われるとのことであった。

【38歳 男性 三重県鳥羽市神島沖】